

# 農 研 速 報



平成 29 年 7 月 31 日発行  
 茨城県農業総合センター農業研究所作物研究室  
 〒301-4203 茨城県水戸市上国井町 3402  
 TEL 029-239-7212 FAX 029-239-7306

水稻の生育状況（7 月 28 日現在、水戸市）

地域名	移植時期	生育ステージ	対平年遅速	生育概況及び今後の栽培管理
茨城県 (水戸市)	5 月 1 日	「あきたこまち」 乳熟期 ～ 糊熟期  「コシヒカリ」 穂揃期	「あきたこまち」 平年並  「コシヒカリ」 3 日早い	<p>◇半旬別の平均気温の推移は 7 月第 4 半旬で 2.2℃高く、7 月第 5 半旬で 3.5℃高かった。半旬別日照時間は 7 月第 4 半旬で平年並（109%）、7 月第 5 半旬で少なく（62%）推移した。また、7 月第 5 半旬の最低気温は 4.0℃高かった。</p> <p>「あきたこまち」の出穂期は 7 月 16 日で平年並である。「コシヒカリ」の出穂期は 7 月 23 日で平年より 3 日早い。</p> <p>◆今後の栽培管理：</p> <p>出穂期以降、落水時期までは、2～3 日で水がなくなる程度に入水し、自然落水後、田面が乾く前に入水する作業を継続する。</p> <p>登熟期の早期落水は乳白粒や胴割粒などを発生させる。落水時期の目安は、「あきたこまち」が出穂期後 25 日、「コシヒカリ」が出穂期後 30 日である。</p> <p>斑点米カメムシ類の成虫を対象とした防除適期は穂揃期である。穂揃期に成虫を確認した場合は防除を行う。また、幼虫を対象とした防除適期は乳熟期（出穂期後 10～15 日頃）である。斑点米の発生を防止するためには、特に幼虫防除が重要である。</p> <p>紋枯病は、玄米千粒重の低下や乳白粒の発生を引き起こす要因となる。前年度に発生が多かった圃場では特に注意し、発生を認めた場合には早期に防除を行う。</p>
茨城県 (水戸市)	5 月 10 日	「コシヒカリ」 出穂期	「コシヒカリ」 4 日早い	<p>◇出穂期は 7 月 27 日で平年より 4 日早い。</p> <p>◆今後の栽培管理：</p> <p>5 月 1 日移植に準じる。</p>

# 水 稻 の 出 穂 状 況

(作物研究室)

移植時期	品種	出穂始			出穂期			穂揃期			穂揃期までの日数		
		本年 (月日)	前年差 (月日)	平年差 (月日)	本年 (月日)	前年差 (月日)	平年差 (月日)	本年 (月日)	前年差 (月日)	平年差 (月日)	本年 (日)	前年差 (日)	平年差 (日)
5/1移植	あきたこまち	7/14	+1 (7/13)	+2 (7/12)	7/16	±0 (7/16)	±0 (7/16)	7/18	-1 (7/19)	-1 (7/19)	4	-2 (6)	-3 (7)
		7/22	±0 (7/22)	+1 (7/21)	7/23	-3 (7/26)	-3 (7/26)	7/26	-3 (7/29)	-3 (7/29)	4	-3 (7)	-4 (8)
	コシヒカリ	7/15	±0 (7/15)	+1 (7/14)	7/17	-1 (7/18)	-1 (7/18)	7/19	-2 (7/21)	-2 (7/21)	4	-2 (6)	-3 (7)
		7/25	-4 (7/29)	-1 (7/26)	7/27	-7 (8/3)	-4 (7/31)	7/30	-6 (8/5)	-3 (8/2)	5	-2 (7)	-2 (7)
	ふくまる	7/15	±0 (7/15)	+1 (7/14)	7/17	-1 (7/18)	-1 (7/18)	7/19	-2 (7/21)	-2 (7/21)	4	-2 (6)	-3 (7)
		7/25	-4 (7/29)	-1 (7/26)	7/27	-7 (8/3)	-4 (7/31)	7/30	-6 (8/5)	-3 (8/2)	5	-2 (7)	-2 (7)
5/10移植	コシヒカリ	7/25	-4 (7/29)	-1 (7/26)	7/27	-7 (8/3)	-4 (7/31)	7/30	-6 (8/5)	-3 (8/2)	5	-2 (7)	-2 (7)

( ) 内は前年または平年の実数値を示す。

【耕種概要】 1) 苗質：稚苗

2) 植え付け本数：5本/株

3) 基肥施肥量

「あきたこまち」・「ふくまる」 N : P<sub>2</sub>O<sub>5</sub> : K<sub>2</sub>O = 0.8 : 2.0 : 1.8 (kg/a)

「コシヒカリ」 N : P<sub>2</sub>O<sub>5</sub> : K<sub>2</sub>O = 0.6 : 1.5 : 1.4 (kg/a)

【平年値】 平成24～28年の5年間の平均値

「ふくまる」は平成25年から調査のため、平成25～28年の4年間の平均値

4) 栽植密度 (株/m<sup>2</sup>)

現地の実情を踏まえ、本年から一部変更

	本年	前年	平年
あきたこまち	18.5	22.2	22.2
コシヒカリ	18.5	22.2	22.2
ふくまる	18.5	18.5	18.5

5) 追肥時期及び追肥施用量

(5月2日移植) あきたこまち 6月28日 N:K<sub>2</sub>O=0.3 : 0.3 (kg/a)

ふくまる 7月 1日 N:K<sub>2</sub>O=0.4 : 0.4 (kg/a)

コシヒカリ 7月11日 N:K<sub>2</sub>O=0.3 : 0.3 (kg/a)

(5月10日移植) コシヒカリ 7月15日 N:K<sub>2</sub>O=0.3 : 0.3 (kg/a)

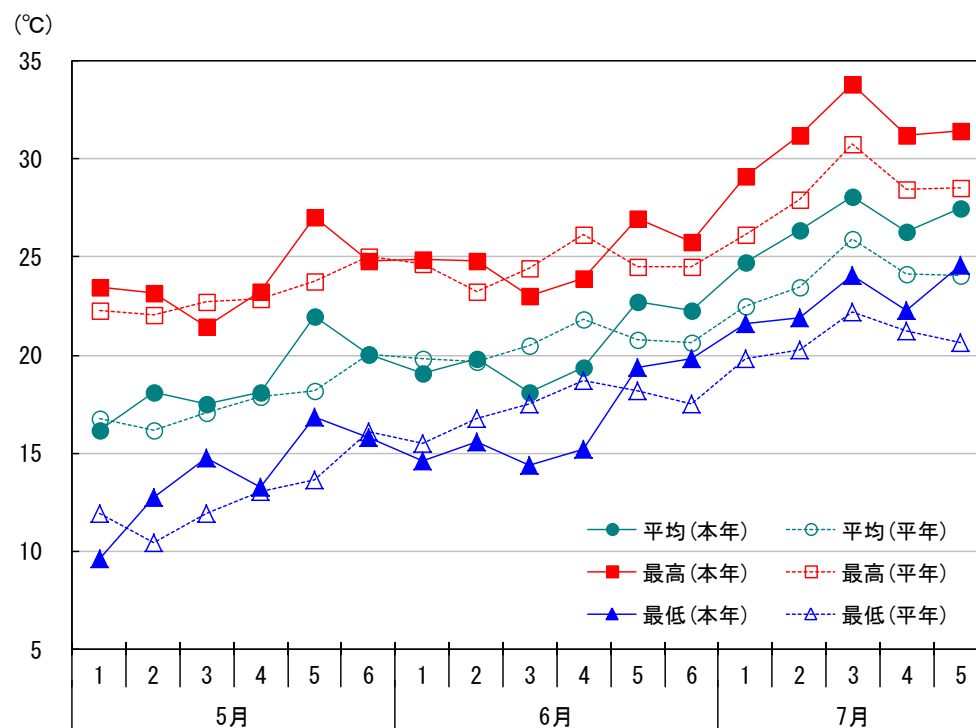


図1 半旬別気温の推移（水戸地方気象台）  
注） 平年値は平成24～28の5年間の平均値

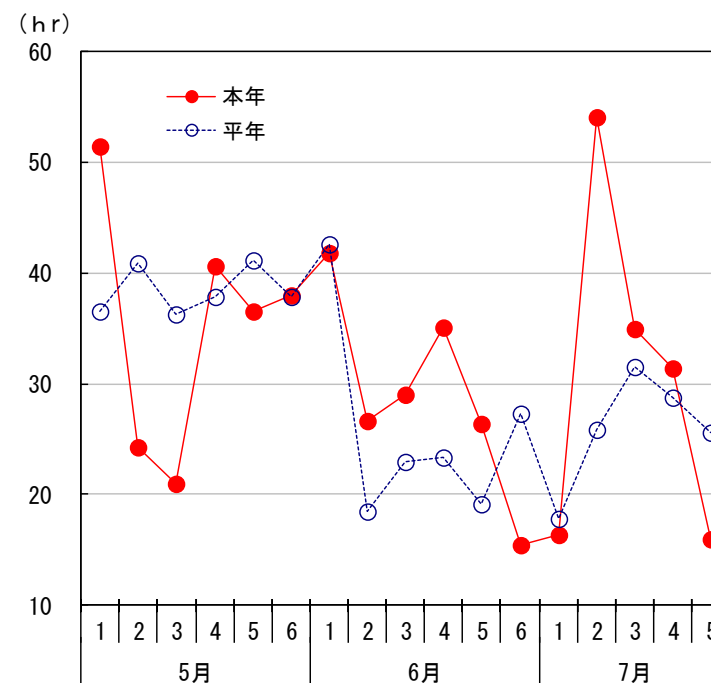


図2 半旬別日照時間の推移（水戸地方気象台）  
注） 平年値は平成24～28の5年間の平均値

# 移植時期別の 気象条件

移植時期	期間	平均気温 (°C)			積算平均気温 (°C)			積算日照時間 (hr)		
		本年	平年	平年差	本年	平年	平年差	本年	平年	平年比 (%)
5月1日移植	5月第1半旬～7月第5半旬	21.5	20.5	+1.0	1851.7	1766.2	+85.5	539	514	105
5月10日移植	5月第3半旬～7月第5半旬	22.1	21.1	+1.0	1680.4	1601.7	+78.7	463	436	106

【 5 月 1 日移植の生育状況 】

撮影日：7/28

あきたこまち



コシヒカリ



ふくまる



【 5 月 10 日移植の生育状況 】

撮影日：7/28

コシヒカリ

